

令和6年8月7日

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課長



長岡市

学生、若手社会人が独創的なアイデアを発表！

リーンローンチパッドプログラム DEMO DAY開催！

長岡市は、起業を目指す人のスキルアップを目的として、新規事業の効率的な立ち上げ方を学ぶシリコンバレー流の事業化プログラム「リーンローンチパッドプログラム※」を5月から実施しています。

このたび、本プログラムのビジネスプラン発表会「DEMO DAY」を開催します。参加者が練り上げたプランを発表し、コメンテーターからのアドバイス、審査員による講評を受けます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

リーンローンチパッドプログラム DEMO DAY (ビジネスプラン発表会)

1 日時 8月11日(祝・日) 午後1時～5時30分

2 会場 米百俵プレイス ミライエ長岡 ミライエステップ
(長岡市大手通2-3-10)

3 プログラム(予定)

(1)主催者あいさつ(長岡市)

(2)ビジネスプラン発表(1チーム7分)

- ・参加チーム、発表テーマは別紙チラシ参照
- ・学生や社会人による5チーム13人が参加
- ・発表者内訳

長岡技術科学大学4人、長岡造形大学4人、長岡工業高等専門学校2人、長岡崇徳大学1人、社会人2人。

※本プログラムを修了すると、長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡工業高等専門学校の学生は単位認定されます。

(3)先輩起業家応援メッセージ

(4)講評・表彰

- ・最優秀賞、NTT 東日本賞を授与
- ・各賞副賞は賞金10万円、同プログラムの全国大会への出場権付与

(5)写真撮影

(6)懇親会

4 主催・共催など

主催：長岡市 共催：NaDeC 構想推進コンソーシアム

協賛：東日本電信電話(株)

実施・運営：(一社)新潟県起業支援センターCLIP 長岡

※リーンローンチパッドプログラム

商品アイデアの試作品の作成→ユーザーの反応の分析→改善を素早く繰り返しながら、無駄なく効率的(=リーン)に事業を立ち上げる手法。ローンチパッドは「ロケットの発射台」という意味。今年度で6回目の開催となり、これまでの参加者から6社が起業しています。

問い合わせ：産業イノベーション課 門脇 TEL 0258-39-2402

(参考) 令和5年度 開催実績

- 1 日 程 令和5年5月20日から8月5日 (全6回)
- 2 講 師 堤 孝志さん (スタートアップ・ブレイン株式会社 代表)
- 3 参加者数 21人・6チーム
(長岡技術科学大学6人、長岡造形大学8人、長岡工業高等専門学校4人、
文教大学1人、社会人2人)
- 4 チーム、発表内容

チーム名	発表内容
Emeee	グルテンアレルギーの方が外食を楽しむためのアプリ
モリモリ食べるズ	文房具好きのための SNS
NexFare	介護施設向けの新たな買い物サービス
LLP 国際交流部	射出成型型金型の温度をリアルタイムで測定するアラーム
C-TMK	偏食家に目を向けたサービス
深夜4時	山菜採集者と山林所有者のマッチング



〈最優秀賞 : NexFare〉

DEMO DAY 当日は発表者全員がお揃いのTシャツを着用！



〈KDDI 賞 : Emeee〉



〈NTT 東日本賞 : 深夜4時〉



〈令和5年度 DEMO DAY の様子〉

LLLP 2024

LEAN LAUNCHPAD PROGRAM

NAGAOKA



アイデア実現への最短ルート
2024.8.11 (Sun.) **DEMODAY**
ミライエ長岡 ミライエステップ

13:20 START

長岡市長挨拶
講師挨拶
審査員・コメンテーター紹介

13:50 チーム発表

「チーム ウェルフェアート」
「Entofit」
「迷子チーム」
「KOZO-Lab 56(いそろく)」
「思い出作太郎」

15:35 先輩起業家応援メッセージ

株式会社 FieldWorks
代表取締役 山岸 開 様

15:55 講評・表彰

最優秀賞
NTT 東日本賞

16:20 集合写真・懇親会

17:35 閉会

チーム紹介

チーム名	チーム ウェルフェアート	「楽しみ」と「社会参加の実感」で『心の健康』を増進する、新しいアートコミュニケーションを提案します！
タイトル	新しいアートサブスク 「WelfArt」	
チーム名	Entofit	昆虫を食べる最も簡単な方法。地球にやさしい、強い体へ。
タイトル	昆虫高たんぱく質サプリ	
チーム名	迷子チーム	地図アプリを使っても道に迷ってしまう人のための道案内アイテム。どんな方向音痴でも目的地に辿り着ける物を目標に開発しました。
タイトル	足から道案内	
チーム名	KOZO-Lab 56(いそろく)	廃棄品から始まる次世代への『技術承継』
タイトル	「Scrap×Education」	
チーム名	思い出作太郎	大切な思い出を皆さんの手元に。
タイトル	あゆばむ	

審査員紹介

氏名	会社・団体名
堤 孝志	スタートアップ・ブレイン株式会社 代表取締役
佐野 雅啓	東日本電信電話株式会社 ビジネス開発本部 営業戦略推進部 担当部長

コメンテーター紹介

氏名	会社・団体名
森岡 恵将	新潟県 創業・イノベーション推進課 新事業支援班 主査
山口 隆司	長岡技術科学大学 教授
小川 元也	開志専門職大学 事業創造学部 准教授
古垣 光浩	SBI地域活性化支援株式会社 取締役
稲田 俊祐	大光キャピタル&コンサルティング株式会社 取締役 キャピタル事業部長
田中 健太郎	長岡信用金庫 審査部 経営支援課 課長
石川 翔太	株式会社イードア 新潟支社長
山岸 開	株式会社 FieldWorks 代表取締役